

図書館映画会のご案内（7月）

7月9日(金) 10:00～11:30 名作ドラマアワー

「永遠のニシパ - 北海道と名付けた男 松浦武四郎 -」

2019年 日本

演出／柳川 強 作／大石 静

出演／松本 潤、深田 恭子ほか

【内容紹介】

この男がいなかったならば、北海道は生まれなかった。幕末の蝦夷地を調査して北海道の命名者となった松浦武四郎。北海道が誕生するまでの知られざる格闘の人生をドラマ化！

ペリーの黒船来航、ロシアの国境画定要求など、江戸幕府は海外列強から開国を迫られる未曾有の危機にあった。松浦武四郎は蝦夷地をロシアから守らなければならないと決意して、蝦夷地を調査する。



7月21日(水) 13:30～15:25 水曜シネマサロン

「巴里のアメリカ人」1951年 アメリカ

監督／ヴィンセント・ミネリ

出演／ジーン・ケリー

レスリー・キャロンほか

【内容紹介】

第二次大戦後のパリ。画家として修行を続けるアメリカ人の青年ジェリーはフランス女性のリスに一目惚れするが…。

楽しく悲しく恋する物語をガーシュウインの代表曲「パリのアメリカ人」と合わせて、ジーン・ケリーの見事なタップダンスそしてモダンバレエがより華やかなミュージカルに仕上げている。

第24回アカデミー賞 作品賞 脚本賞 他受賞



7月25日(日) 13:30～15:45 日曜おおいそキネマ

「赤い靴」1948年 イギリス

監督／マイケル・パウエル

エメリック・プレスバーガー

出演／モイラ・シアラー

アントン・ウォルブルックほか

【内容紹介】

アンデルセン童話の「赤い靴」を基にバレエダンサーの悲劇を描いたバレエ映画の傑作といわれる作品。

敏腕プロデューサー、ボリス・レルモントフ率いるバレエ団に新作『赤い靴』の主役としてヴィクトリアが大抜擢される。同じくレルモントフが才能を見出した新人作曲家ジュリアンに音楽を任せる。公演は大成功を収め、ヴィクトリアとジュリアンは名声を高めて、やがてふたりは恋に堕ちる。

第21回アカデミー賞 劇・喜劇映画音楽賞 美術(監督)賞 受賞



◎新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、下記の内容に関してご理解とご協力をお願い致します。

・事前予約制・入場制限を行います。

図書館の窓口・もしくは電話にて申込みをしてください。

30名(先着順)各上演日の前日まで受け付けます。

- ・大きな声での会話は謹んでください。
- ・体調が優れない時は、ご来館をお控えください。
- ・ご入場の際、マスクの着用・手指の消毒をご協力ください。

※会場は図書館2階大会議室、入場無料。パッケージより抜粋・編集。

大磯町立図書館 ☎0463(61)3002

神奈川県中郡大磯町大磯992

ホームページアドレス <http://oiso-lib.scn-net.ne.jp>